

じゃっと新聞

No.78号

総会報告

発行日：2021.6.1

発行人：古田 宣稔

発行所：じゃっと事務局

〒895-0051

鹿児島県薩摩川内市東開聞町3-1

TEL/FAX 0996-27-0193

e-mail info@jaddo.or.jp

<http://www.jaddo.or.jp/>



理事長 古田 宣稔

例年より早い梅雨の候、激しい雨と雷に災害が心配されます。会員の皆様、如何お過ごしでしょうか。毎日、コロナ感染者数やコロナワクチン接種のニュースが大きく報道されています。日本そして世界は、消毒をせずマスクを外し外出出来る日が再び来るのでしょうか。そして、海外旅行が出来るのは何時になるのでしょうか。N P O 法人「じゃっと」のラオスでの活動を視察するスタディーツアーは再開できるのでしょうか。COVID-19 の動向が気になる一年になりそうです。

5月15日薩摩川内市の新しい市民の広場「SS プラザせんせい」の広い会場で間隔をとって総会を開催しました。今回は議事に入る前にラオスと ZOOM 会議を行い、ラオスでの活動状況の報告を受けました。ラオスもコロナが急増し非常事態宣言が出ています。その中でビエンチャン近郊で活動を再開出来ました事を会員の皆様にご報告できること嬉しい限りです。コロナ終息が見通せない中今年度は同じエリアでの活動が中心になります。ZOOM 会議で、ラオスではコロナワクチン接種が終わった市民が半数に上るとの事を知り、日本のコロナ対策の遅れを感じた次第です。国内も集まりや活動が制限される中、絵本部のシール貼り、じゃっと新聞、ホームページの充実、そして今年度の活動の柱に中学校や高校でパネル展を一校でも多く開催する事を挙げたいと考えています。中高生にラオスを知ってもらい、世界に目を向けて貰う機会を作りたいと思います。

皆様と一緒にN P O 「じゃっと」の活動「ラオスの学校保健」を通してラオスの子供達の健やかな成長に寄与していきたいと思っております。

挨拶文を書きながら、メコン川に沈む夕日と長く飲んでいないビアラーを思い出しました。

令和 2 年度（2020 年）事業報告

自 令和 2 年 4 月 1 日～ 至 令和 3 年 3 月 31 日

令和 2 年度は世界でのコロナ蔓延で、これから活動を模索する一年でした。ラオススタディーツアーを中止し、訪問の機会も一度もありませんでした。

NPO ジャッズはラオスの学校保健を中心とした活動をする団体で、ラオスに行けない、そしてラオスでの活動の中心だった Dr Somchit が逝去したことで、今後の展望を見いだせないでいました。ラオスのコロナ状況が分からず、Dr Kongsap のフランスからの帰国が中々決まりない、昨年度の前半はラオスの活動がどうなっていくか皆目わからない状況でした。

Dr Kongsap が帰国し、Ms Nounou が加わったことで、ビエンチャン近郊で活動が再開し、今日皆様に報告できるようになりました。

国内活動に目を向けてもコロナの影響は活動に大きな障害になり、JICA の組織強化研修も会場での研修から報告データでの参加になりましたし、講演会中止やスタディーツアーを計画できなくなりました。

その中で、皆様に国内の活動、ラオスでの活動を下記内容でご報告できますことは、嬉しい事です。令和 3 年度もコロナで活動が制限される中、来年に継続し前進していきます。

1. 国内の活動

○開発部：

◆パネル写真展示

川内商工高校、川内高校、鹿屋市立野里小学校

◆解決したい気持ちを形に変える—九州 NGO の組織強化（JICA×FUNN）報告会

データで参加

◆頑張ろう NPO 法人向け研修参加

◆川内ロータリークラブで講話

○絵本部

川内市内のボランティア部がある学校に声掛けし賛同をいただいた川内南中学校に 20 冊、川

内高校 20 冊、川内商工高校 12 冊の絵本翻訳シール貼作業を依頼し完成してもらった

川内南中学校の活動の様子は 12 月 15 日南日本新聞に掲載された

本年度 10 種類 70 冊購入

○広報部：

◆ジャッズ新聞 76 号・77 号発行

ホームページ、Facebook の充実と更新。 新規会員募集、パンフレットリニュアル 1000 部印刷。 絵葉書 300 枚を作成、会員と寄付をいただいた方に 3 枚ずつ謹呈。

2. ラオスでの活動

○本年度活動支援校

Samket サムケ村小学校（ビエンチャン市郊外）

図書室の天井を補修 ※1

Nongsangthor ノンサント一小学校（ビエンチャン市内）

プラスティック椅子を供与 校門を設置

幼稚舎の床張り替え。

※1



3. 観察ツアー 実施なし

令和 3 年度（2021 年）事業計画

自 令和 3 年 4 月 1 日～ 至 令和 4 年 3 月 31 日

コロナが世界中に蔓延する中、ラオスは令和 2 年度コロナ感染者が 50 人程度で安全な国として、日本政府も JICA 関係者、協力隊等の再派遣を昨年 11 月から行っており、これから支援が再開すると思われていましたが、4 月に入り感染者との接触によりコロナ感染者が急増 1000 人を超え、4 月 22 日から約 1 か月のロックダウンに入りました。

ラオスももはや安全な国ではなくなり、令和 3 年度「じやっど」の活動も大きな制限を受けることになります。

まず、本年度もスタディーツアーを中止することになり、スタッフのラオスへの渡航も出来ません。

令和元年 12 月の Dr Somchit の逝去で、心配されたラオスでの活動は Dr Kongsap の活動再開に加えて新たなメンバーとして Dr Kongsap の長男の妻 Nounou さんが加わり、ビエンチャン近郊の 2 小学校で支援が再開しました。

ZOOM を使いラオススタッフと理事会でリモート会議を 2 回行いました。また学校の写真や子供たちの写真を送ってもらいました。

コロナの影響でビエンチャン近郊での活動になりますが、昨年度同様、ノンサント一村小学校、サムケ村小学校への支援を引き続き行う計画です。

国内活動については、コロナが収まらない中、ワクチンの接種が始まりますが変異種の広がりやワクチンの効果等時間がかかると思いますし、集会や講演活動の自粛が続くと思われる所以、コロナ禍でできる活動、じやっど新聞の発行、パネル展、絵本のシール貼り活動等、これまでの活動の継続をします。

1. 国内の活動

○開発部：

◆パネル写真展示 ◆イベント等あれば参加

○絵本部

◆ラオス語訳シール貼りラオスの支援校に届ける

○広報部：

◆じやっど新聞発行

ホームページ、Facebook の充実と更新。 新規会員募集

2. ラオスでの活動

○本年度活動支援校

Samket サムケ村小学校（ビエンチャン市郊外）

状況、ニーズに応じて検討支援する

Nongsangthor ノンサントー小学校（ビエンチャン市内）

図書館の新設、他 状況、ニーズに応じて検討支援する

3. 観察ツアーワーク

現段階では計画しない。

令和2年度活動計算書及び令和3年度活動予算

収入

	科 目	No	令和2年度決算	令和3年度予算
前期繰越	国内		2,473,748	2,766,997
	ラオス		914,888	378,507
小計①			3,388,636	3,145,504
会費・寄付金	受取会費	1	296,000	300,000
	受取寄付金	2	367,409	400,000
小計②			663,409	700,000
事業費	自主事業収益		0	0
小計③			0	0
その他	受取利息	3	14,593	15,000
小計④			14,593	15,000
A 当期収入合計 ②+③+④			678,002	715,000
B 収入合計 ①+②+③+④			4,066,638	3,860,504

支出

	科 目		令和2年度決算	令和3年度予算
事業費	学校保健費		0	100,000
	学校設備充実費	4	413,812	300,000
	地域住民健康活動費		0	50,000
	普及・啓発費	5	58,474	50,000
	スタディツアーア一費		0	0
	旅費交通費	6	3,226	5,000
	車両費		0	5,000
	通信運搬費	7	2,054	5,000
	事務消耗品費		0	5,000
	会議費		0	5,000
	印刷製本費		0	5,000
	雑費	8	1,107	5,000
	為替差損	9	118,049	50,000
	賃借料	10	103,226	120,000
	接待交際費		0	5,000
小計⑤			699,948	710,000
管理費	印刷製本費	11	23,971	25,000
	会議費	12	1,260	2,000
	旅費交通費	13	5,530	5,000
	通信運搬費	14	96,519	100,000
	事務消耗品費	15	18,794	20,000
	接待交際費		0	5,000
	諸会費	16	40,000	40,000
	雑費	17	35,112	35,000
小計⑥			221,186	232,000
	予備費(活動準備金)			2,918,504
小計⑦			0	2,918,504
C 支出合計⑤+⑥+⑦			921,134	3,860,504
A-C=D 当期正味財産増減額			-243,132	
E 前期繰越正味財産額			3,388,636	
D+E 次期繰越正味財産額			3,145,504	

貸 借 対 照 表

特定非営利活動法人 じゃっど

[税込] (単位:円)

2021年 3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	23,951
現 金	135,405	流動負債合計	23,951
普通 預金	2,172,771	負債合計	23,951
普通預金②	482,772	正味財産の部	
現金・預金 計	2,790,948	前期繰越正味財産	3,388,636
(その他流動資産)		当期正味財産増減額	△ 243,132
仮 払 金	378,507	正味財産合計	3,145,504
その他流動資産 計	378,507		
流動資産合計	3,169,455		
資産合計	3,169,455	負債及び正味財産合計	3,169,455

令和 2 年度 決算監査報告

令和 3 年 5 月 10 日

特定非営利活動法人 じゃっど
理事長 古田 宣稔 様

特定非営利活動法人 じゃっど

監事 古田 弘子 

当監事は、特定非営利活動法人じゃっどの令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までの令和 2 年度事業年度における業務及び会計、財産の状況について決算監査を実施したので以下のとおり報告します。

記

1. 監査期日 令和 3 年 5 月 10 日 (月)
2. 監査場所 特定非営利活動法人 じゃっど事務局
3. 立会人 特定非営利活動法人じゃっど理事長 古田 宣稔

4. 監査報告

令和 2 年度事業及び会計、財産の状況について諸帳簿ならびに関係書類等を監査した結果、会計原則に基づいて作成され正当に執行されていたことを認める。また業務の執行についても適正に行われていたことを認める。

以上

【事務局たより】

新規会員・ご寄付（2021.1.21～2021.5.26）

感謝の気持ちと共に、ご協力くださった皆様のお名前を記載させていただきました。（以下敬称略）

■ 新規会員 阿久根憲造（薩摩川内市）

■ 令和元年度会費 三本釂世（薩摩川内市）

■ 令和2年度会費 馬場寛利（鹿児島市）、若田吉朗、小幡順子、三本釂世（薩摩川内市）

■ 令和3年度会費 高木史江（岩手県）、浅川浩己、田良島美佳子（東京都）、大園孝子（岡山県）、藤島美由紀、森田正人（愛知県）、小畠愛花、山内京子（広島県）、姫野治子、橋本晴美、原田暁子、床波千秋、下川恵子（福岡県）、酒井マリ、田口加紗音、狩俣久美、馬場寛利、秋葉美里、大坪稔拓、増田隆信、増田康佑、米山史朗、東香代子、鹿島友義、鹿島直子、長友由紀子（鹿児島市）、瀬筒勝二（鹿屋市）、有川清猛、尻無浜むつみ、高橋真弓（いちき串木野市）、坂元俊二郎、岩下新、神田安代、向井佑次郎、假屋泰子、山本澄子、李一衣、久富木千夏、竹下美恵子、牛ノ濱妙子、江口是彦、帖佐理子、田中康代、上白石大喜、（有）十本松、永田喜久恵（薩摩川内市）

■ 令和4年度会費 丹沢佳子（東京都）、森田正人（愛知県）、鹿島友義、鹿島直子、嶽崎俊郎（鹿児島市）、愛甲勝、株橋口組、若田吉朗、瀬戸山弘子、土川京子、神彰男、向井佑次郎、南恭子、山本澄子、三本釂世（薩摩川内市）

■ 令和5年度会費 岩田誠（東京都）、高野眞綾（埼玉県）、望月明子（神奈川県）、立石智子（福岡県）、若田吉朗、三本釂世（薩摩川内市）

■ 令和6年度会費 望月明子（神奈川県）、若田吉朗（薩摩川内市）

■ 令和7年度会費 望月明子（神奈川県）、南武嗣（鹿児島市）、

■ 令和8年度会費 澤田達男（東京都）、望月明子（神奈川県）、時村ヨシ、時村睦子（鹿児島市）、丸田百合（いちき串木野市）

■ 令和9年度会費 望月明子（神奈川県）、株ハートフル（薩摩川内市）

■ 寄付金 高木史江（岩手県）、岩田誠、丹沢佳子（東京都）、高野眞綾（埼玉県）、小畠愛花（広島県）、床波千秋、立石智子、下川恵子（福岡県）、鹿島友義、鹿島直子、秋葉美里、大坪稔拓、時村ヨシ、時村睦子、嶽崎俊郎、北村愛、森岡芳子、時村佳尚、長友由紀子、ワールドサンフーズ（鹿児島市）、丸田小百合（いちき串木野市）、石山利恵（阿久根市）、坂元俊二郎、瀬戸山弘子、岩下新、神彰男、神田安代、向井佑次郎、假屋泰子、山本澄子、李一衣、久富木千夏、竹下美恵子、牛ノ濱妙子、江口是彦、帖佐理子、田中康代、上白石大喜、（有）十本松、永田喜久恵（薩摩川内市）

■ 大口寄附金 望月明子（神奈川県）、石山利恵（阿久根市）、小幡順子（薩摩川内市）

■ 印刷協力 神崎侯至（株式会社アクティブ）

【国内活動】

1月 29日 じゃっど新聞 77号発行

2月 13日 令和2年度 第4回理事会（ZOOM会議）

2月 16日 川内ロータリークラブ会長 来訪

3月 23日 川内ロータリークラブにて講話

（帖佐理子）

4月 23日 JANISS「危機管理・安全管理研修」報告会（ZOOM参加）

4月 24日 令和3年度 第1回理事会

5月 7日 税理士事務所による帳簿点検

5月 10日 会計監査

5月 15日 令和3年度 第2回理事会
第29回定期総会

※前回じゃっど新聞 77号【国内活動】の中で
間違いがありました。

改めまして訂正とお詫びを申し上げます。

（誤）鹿屋市立野田小学校



（正）鹿屋市立野里小学校

じゃつど INFORMATION

■ラオススタッフからの報告■

ラオスはこれまで 95 人の COVID-19(コロナ)感染者のみだったが、タイからの感染源により、たったの 2 週間で 1500 人以上に達した。ビエンチャン特別市内が最も症例が多く、全体の 50%に達する。死亡例は 2 例のみである。一日の新規感染数は波があり、昨日は 16 人、おととい 70 人くらい、その前は 100 人以上だった。ロックダウンなどの政府対応により、症例は減少しつつある。入院も少なくなっている。ロックダウンは来週まで続く予定。それまで学校も職場も閉まっており、ステイホームとなっている。他県への移動は禁止されている。

ラオス政府のワクチン対策は素早く進んでいる。医療関係者や高齢者だけでなく一般への接種も始まっている。ワクチンは諸外国から寄付を受けている。私達は1回目の接種は受けた。Nounou(ヌーヌー)はファイザー、DrKognsap(コンサップ)はシノバック、Coco(ココ)はアストラゼネカと家族がバラバラのワクチンだった。

活動については、Samket(サムケ)と Nongsangthor(ノンサントー)に集中している。昨年の予定通り進めっていたが、COVID-19のために活動は止まっている。ロックダウン解除後に再開する予定である。

Samket(サムケ)小学校からは、図書室の充実のため机椅子の寄付や子供向け本の購入の希望がある。

Nongsangtho(ノンサントー)小学校も同様だが、他の小学校からも支援要請は多くある。今後検討していきたい。

※ラオスは今年 4 月までコロナ感染者は 50 数人だったが、その後一気に増加し 5 月 31 日現在 1,912 名となっており、4 月 22 日から始まったロックダウン(都市封鎖)は更に延長され 6 月 4 日までとなっている。



定期総会でラオスからの報告の様子

- ◆毎年計画しているスタディツアーやは今年も収束の気配をみせない COVID-19 の影響で募集はありません。
- ◆絵本にラオス語シールを貼るボランティアを募集しています。興味のある大人の方も大歓迎です
お勧めの絵本あればお知らせください。
- ◆ラオスの写真パネル展を実施していただける
団体、学校はありませんか？すぐにお問い合わせ
段取りいたします。ご連絡お待ちしています。

会員様の会費納入状況(会費有効期限)は、宛名シール内に記載しておりますので、ご確認ください。(今年度の会費の有効期間は、令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日です)今年度納入された方には、

宛名シール:会費有効期限 2022/3/31 とあります

※お振込の際、用紙に内訳のご記入がない場合は会費を優先に充てさせていただきます。

- じゃつどの活動は皆様の会費に支えられています。
- 寄付金、随時受け付けております。寄付金は税金控除の対象となります。よろしくお願ひいたします。
- ゆうちょ銀行:01740-2-170105
- 口座名 特定非営利活動法人 じゃつど

☆彡☆彡編集後記☆彡☆彡

★ビエンチャンはロックダウン中とか。長雨とコロナでスッキリしない日々が続いますが、梅雨明け・ワクチン接種開始で良い酒が飲める日が早く来ますように。

KAMI

★無印でラオス料理のラープの素が売っていたので買ってみたら白ご飯がすすむほど美味しかったです！！ひき肉で炒めるだけで簡単にラープが出来るので是非無印に行った際は買ってみてはいかがでしょう

CHOMARI

★今年もスタディツアーアー実施できないので、今流行りのオンラインツアーやを企画しようかと思案中です。その際には是非ご参加お願いします。 はいぶりっじ